

12月のアーティスト



千葉 彩世 ちゃん
認定こども園くにみ保育園 5歳



保育園で春に植えたサツマイモを友達と掘っているところを描いたよ。顔と同じくらい大きいものが取れたの。甘くておいしかったな。

みんな

の 広 場

この人に聞く No.223 Spotlight

独自技法を駆使し、理容の道を極める現代の名工
鈴木 久明 さん



花園町にある「キャブテンパーバー」の店主、鈴木久明さん（71歳）は、各分野で卓越した技能を持つ職人に贈られる令和6年度「現代の名工」に選出されました。東京都理容競技大会プロフェッショナル部門の優勝をはじめ、数多くのヘアコンテストで好成績を収め、業界紙などにも多く取り上げられてきた鈴木さん。平成23年から岩手県理容生活衛生同業組合の副理事長も務め、日々の技術追求や後進育成への尽力などが高く評価されました。

に励んでいましたが、理容師の妻との出会いをきっかけに、「定年のない仕事に生涯をかけた」と考え、29歳で理容師の道へと転身しました。都内の理容店で修行を積み、理容師免許を取得。平成5年に妻の故郷である北上市に移り、「キャブテンパーバー」を開業しました。以来、地域に密着し、多くの常連客に親しまれるお店を築き上げています。鈴木さんは、理容技術の向上に熱意を注ぎ続けてきました。毛髪の根元からアイロンをかける「元巻きアイロンパーマ技法」の改良や椅子を倒して行う独自のカット技法を考案。大会に向けた練習ではタイムや反省をノートに日々記録し、「今の技術の礎となっている」と当時を振り返ります。また、若手理容師の指導にも力を入れており、教え子の中には、技能五輪全国大会や東北理容競技大会で優勝を果たした人もいます。現代の名工に選ばれたことについて「家族や支えてくれた皆さんのおかげ」と感謝を述べつつ「これからも初心を忘れずに技術を磨き続けた」と語る鈴木さん。磨き抜かれた技と情熱を胸に、生涯現役を誓います。

No.285

みんなの詩歌



※掲載作品は日本現代詩歌文学館内に展示しています。

待っていたボール理想を振りぬいた記録に残らぬあのホームラン 高橋昇聖
笛が鳴り集まる笑顔肩寄せて一つになって行くぞ全国 平山陽斗
しのぶれど不意に出でにけり「しゃっこい」に続く沈黙もなにも困惑 小森光稀
呼び込みで声を枯らした学園祭明るさ振りまき太客ゲット 渡辺杏寿
行く行かない悩みながらの部活動今振り返ればいい思い出 和田萌々乃

専修大学北上高校三年

おらはの愛どる



佐藤 連音 くん 鳳音 くん

令和3年7月28日生まれ 令和5年11月17日生まれ
(町分)

たくさんの幸せを毎日ありがと!! 親子ともども、一緒に成長していこうね!! 愛しています♡



澤口 岳 くん 禅 くん

令和5年6月27日生まれ 令和3年3月17日生まれ
(和賀町長沼)

2人はパパとママの宝物! 毎日たくさん笑って元気いっぱい過ごそう♪

どんなクラス?

先生を囲んで休みの日に何をしたらいいかなんことを話している(俊瑞)
卒業文集作りを頑張っている(杏子)
昼休みにみんなとおしゃべりして楽しい(紗風)
笑顔が絶えずにぎやか(陽和)

担任 高峰先生からのメッセージ

いつも元気! 遊ぶときも本気! おしゃべり好きな皆さん! 卒業まで残すところ、あとわずかとなりました。どんなこともみんなで一丸団結して乗り越えていこう!

12月のクラス 二子小学校 6年1組

